

サンテパークたはらの今後の展開は

魅力ある地域を活性化するための情報発信をしていく



岡本 禎稔
自民クラブ

サンテパークたはらの管理・運営について

- 問** 駐車場からマーケットまでが遠くて不便だとの意見がある。今後の対処の予定は。
- 答** マーケット付近の施設の配置換えなどを検討していく。
- 問** 田原駅からサンテパークたはらへのぐるりんバスの直行便がなくなり、不便との声への対応は。
- 答** 平成29年4月から、野田線を1日当たり2便増便した。
- 問** ぐるりんバスの野田線などを田原駅までの直行便として運行できないか。
- 答** 所要時間や運賃、ルート、効果などを総合的に再度検討していく予定。



- 問** 現在の市民農園の内容と利用状況は。
- 答** 1区画20㎡、利用料は年間5,000円で、市内に90区画の農園がある。1人で複数の区画を利用する人もおり、42人が77区画を利用している。
- 問** 市民農園での栽培経験を活かして、大きな農地で栽培し、出荷したいとの声がある。定年退職後の生きがいづくりになると考えられないか。
- 答** 市民農園は、農地を持っていない市民に、趣味の範囲内で家庭菜園を楽しんでもらうために開設している。栽培技術を学び、産直市場などへの出荷をめざす方には、市の農業セミナーのプログラムで支援していく。
- 問** サンテパークたはらの今後の展開は。
- 答** 施設の充実やイベントのPR、体験教室のメニューを工夫するなどして、魅力ある農業・農村、地域を活性化するための情報発信をしていく。

- 問** より多くの人が、禁煙に取り組みたくなるような施策は考えているか。
- 答** 出前講座や広報紙による啓発に加え、新たに市のホームページにたばこや受動喫煙のページを設けるなど、一層の啓発に取り組んでいく。
- 問** 受動喫煙を防止するための市の取り組みは。
- 答** 健診や広報紙での啓発、妊産婦家庭訪問や乳幼児健診での指導を行っている。施設面では、子ども利用施設は敷地内全面禁煙、その他の施設は屋外に喫煙所を設け、分煙の対策をしている。
- 問** 公共施設の出入り口付近にある喫煙所は移設すべきでは。
- 答** 既設の喫煙所の移設も含めた検討を進めたい。
- 問** 豊橋市では、条例により路上喫煙禁止区域を定めているが、田原市の考えは。
- 答** 田原市環境保全条例によるポイ捨て禁止という環境面での定めはあるが、路上喫煙に関する定めはない。他市の条例などを調査研究していきたい。
- 問** 受動喫煙防止条例を検討すべきではないか。
- 答** 国の法整備を注視しており、条例の制定は今のところ考えていない。
- 問** 受動喫煙防止のために、何らかの基準をつくる必要があるのでは。
- 答** 民間事業所でも活用できるような受動喫煙防止のためのガイドラインを制定していきたい。